

女子学生向けセミナー座談会「Girls Talk～自分の“働き方”を見つけよう～」 開催概要報告

平成28年2月16日に実施した標記事業について、以下のとおり開催概要を報告します。

【趣旨・目的】

- 経済のグローバル化や少子高齢化に伴い、多様な人材、中でも「女性」の活用が期待されており、“女性の活躍推進”は成長戦略の中核と位置づけられている。さらに女性活躍推進法の施行により平成28年4月からは大企業等への女性の活躍推進に向けた行動計画策定などが義務付けられるなど、具体的な取り組みが求められているところ。
- 就職した後、企業の中で「女性が本当に活躍できるのか」といった漠然とした不安を抱えている女子学生に対し、多彩でリアルな女性ロールモデルを提示することで、進路や将来のキャリア選択に対するネガティブな価値観を払拭し、これから社会に出る女子学生が希望の職業に就職し、社会の活力となるとともに、結婚や出産・育児等のライフイベントと仕事の両立を前提に、自身の“働き方”(将来像)を描くヒントを得ることを目的とし、「働き続ける」「女性として社会で活躍する」ことに対する主体的な意識啓発につなげ、意欲ある女性活力の輩出を目指す。

【事業内容】

- パネルディスカッション形式の「セミナー」と、座談会形式の「フリートーク」を同時に実施する形式で構成。
- 「セミナー」は『企画・広報』、『営業』、『販売・サービス』の3つのカテゴリーに分け、1カテゴリー3名の講師(企業)が登壇。学生の進行により、「仕事のやりがい」や「家庭との両立」など、パネルディスカッション形式で実施。
- 「フリートーク」では興味のある講師(企業)のテーブルを訪れ、自由に対話できる座談会方式として展開。セミナー終了後は全9社がフリートーク会場に在席し、参加学生の興味に合わせて過ごせる自由度の高いものとして運営。

〔タイムスケジュール〕

13:30～13:35	オープニング		
13:40～14:20 セミナーⅠ『企画・広報』	九州旅客鉄道(株)	TOTO(株)	西日本鉄道(株)
14:25～15:05 セミナーⅡ『営業』	西日本電信電話(株)	西部ガス(株)	(株)西日本シティ銀行
15:10～15:50 セミナーⅢ『販売・サービス』	(株)岩田屋三越	(株)エフ・ジェイ ホテルズ	(株)ふくや
15:55～17:00	フリートーク		

※セミナーに登壇しない6社はフリートークに在席。15:55～17:00 は全9社がフリートークに在席。

〔参加講師名〕

『企画・広報』

九州旅客鉄道(株) 総合企画本部経営企画部 森田由美子さん

TOTO(株) 人財本部人財開発センター人財開発グループ 坂東小雪さん

西日本鉄道(株) 都市開発事業本部SC事業部 営業企画担当 三浦千明さん

『営業』

西日本電信電話(株) ビジネス営業本部アドバンスソリューション営業部

大学ビジネス担当 出口恵理佳さん

西部ガス(株) エネルギーソリューション本部エネルギー開発部広域開発グループ 高岡恭子さん

(株)西日本シティ銀行 NCBほけんプラザ・天神 金堂一華さん

『販売・サービス』

(株)岩田屋三越 服飾雑貨・特選統括部婦人雑貨 アシスタントバイヤー 和田美織さん

(株)エフ・ジェイ ホテルズ ハイアット リージェンシー 福岡セールス&マーケティング部

天野明子さん

(株)ふくや 営業部ダイレクトマーケティング課 コンタクトセンター担当 野田亜祐美さん

〔セミナー進行〕

福岡女子大学 水上捺恵さん (企画・広報)

西南学院大学 西村里菜さん (営業)

福岡大学 久野綾子さん (販売・サービス)

【開催概要】

- 九州管内すべての大学等(大学及び短期大学)に対し一斉にメール配信をしたほか、局ホームページ等により告知。参加申込数は116名。当日参加者は89名(参加率76.7%)。
- セミナーでは、「やりがいを感じる時」「家庭との両立」「後輩へのメッセージ」等をテーマに講師の経験や考え等を話していただいた。参加学生はメモをとるなど熱心に聴講していた。
- フリートークでは、各テーブルとも会話が盛り上がっていた。基本的に学生の自主性に任せた結果、席の埋まり具合にバラつきが出たものの、少人数のテーブルではその分講師と密度の濃い対話がなされ、参加者の満足度が高まった模様。
- 回収したアンケートでも、参加学生からは全体的に良い感想が寄せられ、講師の実経験を踏まえた具体的な話により、社会人になった後の自分像を考えるきっかけとなった模様である。
「就職活動に前向きな気持ちになった」「働き方」について聞きたいと思い参加したが、「生き方」についてすごく考えた」「講師の方が楽しそうに働いている話を聞くことができ、働くことへの楽しみや希望のようなものを感じることができた」との声も寄せられ、働くことへの不安感を払拭し、女性が社会で活躍することへの意識付けができたのではないかと考える。
- 協力いただいた講師陣からも、「自分の仕事のやりがいや会社への思いを再認識した」「学生達が積極的に取り組む姿勢に感銘を受けた」というような好感想を得ることができた。